

2003年9月22日

当社組立課 藤岡百合男課員「厚生労働省2003年度高度熟練技能者」に  
 選ばれる(今年の竹重信義氏に続いて2年連続)

厚生労働省2003年度前期の高度熟練技能者に対する認定証の伝達式が9月9日、山口県庁であり、山口県内から当社社員(組立課)藤岡百合男課員他9人が認定されました。この制度は、高精度・高品質の製品製造に欠かせない優秀な熟練技能者を中央職業開発協会(本部・東京)が認定するもので、技能の継承や後継者の育成に努めている厚生労働省の委託事業として、1998年に始まり、今回を含め全国で2,877人が認定を受けています。この度の認定は、藤岡課員が行なう大型油圧機の組立工程作業での高度な技能(特に、バルブのすり合わせ・バルブとバルブシートが隙間なく密閉し気密を保たせる作業)や豊富な実務経験が認められたものです。当社からの認定は、昨年認定された同課・竹重課員に続き2年連続の認定となります。現在、藤岡課員は山口県の技能検定委員も担当しており、技能士の育成と後輩の指導に努め、幅広い技能の伝承に力を注いでいます。

